

災害対策用移動通信機器等の展示実演・操作体験

- 中城村の地震・津波避難訓練に併せ、避難想定場所の護佐丸歴史資料図書館において、災害対策用移動通信機器等の展示実演、操作体験を行い、村役場担当者、自治会担当者、地域住民の理解を深めました。
- 操作を体験した方からは、「衛星携帯電話の操作において、国際通信の番号操作が必要であることが理解できた。」など操作体験の重要性が感じられました。



災害対策用移動通信機器の展示実演、操作体験の様子

【 災害対策用移動通信機器等 】



ワイドスター

衛星携帯電話

アイサットフォン

イリジウム



MCA
無線機



簡易
無線機



ICT
ユニット

衛星携帯電話：通信衛星を経由した電話サービスが可能。災害対策本部と避難所などの拠点との連絡用

MCA無線機：中継局を中心に半径30km程度の通信エリア。災害対策本部と避難所などの拠点、作業現場での通信用

簡易無線機：1km～5km程度の通信が可能。避難所や拠点内での連絡用、作業現場での連絡用

ICTユニット：災害対策本部や避難所などで無線LAN環境を構築。災害対策本部内での連絡用、避難所でのメールなどの連絡用